

トレタO/X(モバイルオーダー)がLINE公式アカウント連携機能をリリース

～任意LINE連携で快適な注文体験と効果的な集客を両立～



株式会社トレタ(本社:東京都渋谷区、代表取締役 CEO:中村 仁)は、飲食店向けモバイルオーダー「トレタO/X」において、LINE公式アカウント連携機能を2025年8月20日より提供開始いたします。

本機能は友だち登録を完全任意とし、登録の有無に関わらず全てのお客さまが快適に注文できる設計により、お客さま体験を損なうことなく飲食店さまの集客力向上を支援いたします。

連携による3つの主要機能

1. お客さま体験を最優先にした完全任意設計

友だち登録は完全任意で、登録しなくても注文に一切影響なし。LINEログイン不要で全機能利用可能。お客さまの選択を尊重し、自然で快適な案内を実現します。

2. 飲食店さまの運営負担軽減

モバイルオーダー画面から直接LINE公式アカウントの友だち追加が可能になり、スタッフによる声かけやご案内の手間が不要に。お客さま自身で友だち登録を選択できるため、双方にとって自然で快適なコミュニケーションを実現します。

3. 双方にメリットのある関係構築

真に興味のあるお客さまとの質の高いつながりを創出。強制的でない自然な登録により、その後のコミュニケー

ションも良好で、長期的なお客さま満足度と飲食店さまのファン作りの両方を向上させます。



連携の背景

LINE公式アカウントを活用したお客さまコミュニケーションが重要視される一方で、お客さまから「友だち登録が必須だと注文のハードルが上がる」「強制的で不快に感じる」といった声が上がることがあります。また飲食店さま側も「友だち追加の声がけが負担」「お客さまとの関係性に影響するのではないか」という課題を抱えています。

当社では、飲食店さまの集客ニーズとお客さまの快適な体験の両方を大切に、どちらも犠牲にしない真のお客さま価値を提供するため、本機能を開発いたしました。

今後の展望

本機能は、当社が推進するCRM機能強化の第一歩として位置づけております。これまでモバイルオーダーサービスを展開する中で、多くの飲食店さまから『LINE連携機能がほしい』という強いご要望をいただいております。一方で、お客さまから友だち登録に関する様々なご意見があることも把握しておりました。

当社では「お客さまの選択を最優先に尊重する」という理念のもと、友だち登録は完全任意とし、登録の有無に関わらず全てのお客さまが快適にご利用いただける設計といたしました。今後も飲食店さまとお客様の双方にメリットをもたらす機能開発を継続し、飲食業界全体の持続可能な成長に貢献してまいります。

トレタO/Xについて

トレタO/Xは、飲食店さまの世界観まで表現できる圧倒的なカスタマイズ性を持つモバイルオーダーです。料理の魅力だけでなく、飲食店さまの空間のこだわりまで表現でき、美しいビジュアルと直感的な操作性により、オンラインでも飲食店さまの世界観を完全に再現します。お客様にとって楽しく快適な注文体験を提供し、注文プロセス自体が「また来たい」と思っていただけの時間となるよう、細部まで配慮した設計で飲食店さまの業務効率化と売上向上を同時に実現します。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社トレタ PR担当:松浦 TEL:03-6431-9006 MAIL:pr@toreta.in

【トレタO/Xページ】 <https://toreta.in/toreta-ox/>

株式会社トレタについて

【会社概要】

社名: 株式会社トレタ

所在地: 東京都渋谷区代々木一丁目11番2号 フロンティア代々木4階

代表者: 代表取締役 CEO 中村 仁

設立年月: 2013年7月1日

資本金: 1億円

事業内容: 飲食店向け予約・顧客台帳サービスの開発・販売

URL: <https://corp.toreta.in/>

■本件に関するお問い合わせ先

【飲食店関係者様】

トレタO/X LINE連携機能に関するお問い合わせは以下までお願いいたします。詳細な機能や導入メリット、デモ画面についてご説明いたします。

お問い合わせURL:

https://toreta.in/toreta-ox/contact/?utm_source=info&utm_medium=service-site&utm_campaign=ox_linerenkei_250820

【報道関係者様】

株式会社トレタ 広報担当: 松浦

電話: 03-6431-9006 メールアドレス: pr@toreta.in

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社トレタ PR担当: 松浦 TEL: 03-6431-9006 MAIL: pr@toreta.in